

汚水ます蓋設置工及び管取付工詳細図 縮尺 1:15

汚水ます蓋設置工	A：標準型	B：耐荷重型（T-8、一般車両用）	C：耐荷重型（T-14、大型車両用）	D：耐荷重型（T-25、大型特殊車両用）
支管取付工	A：標準型（円形管に取付）	B：標準型（卵形管に取付）	C：取付推進型（取付深さ3.5m以上）	
マンホール取付工	A：標準型	B：小型マンホール（標準型）	C：小型マンホール（流入受口取付型）	

- ※1 取付けに用いる管類の規格はJSWAS K-1(日本下水道協会)に準ずる。
- ※2 铸铁製防護蓋及び台座は「柏崎市下水道用ふた仕様書」の規定による。
- ※3 (塩ビ製)内蓋規格はJSWAS K-7(日本下水道協会)に準ずる。
- ※4 汚水ますの標準最小深さは800mmとする。また深さが1500mm以上である場合は建設課と協議すること。
- ※5 取付管は本支管に対して直角に取付けることを基本とする。
- ※6 取付管は芯間隔で1m以上確保すること。また人孔外壁からも1m以上確保すること。
- ※7 舗装構成や最小土被りについては、道路管理者に確認すること。
- ※8 重要な幹線及び地震による被害を受けた取付管の復旧では、本管との接続部に可換支管を使用し、汚水ますとの接続部には可換性継手を使用すること。
- ※9 道路側溝等を撤去・再設置を行わず下越しする場合は、鞘管設置を原則とする。
- ※10 この図によらない場合は建設課と協議の上、構造を決定すること。
- ※11 上記に定められていない事項については下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)及び農業集落排水施設設計指針(地域環境資源センター)に準ずる。

図面名	汚水ます蓋設置工及び管取付工詳細図
縮尺	図示
図面番号	9
作製日	令和5(2023)年4月
柏崎市上下水道局 建設課	